

てーぶるのうえにライターがおいてあったよ

てーぶるのうえにライターがおいてあったんだね。どっちがよい子かな？

●おひさまマークの子は何をしているのかな？（子どもたちの反応を待ちましよう）そうだね、お母さんに何かを教えているのかな？お母さんを呼んでいるのかな？そう、これはお母さんを呼んでいるんだね。どうして呼んでいるんだろう？そうだね、ライターが置いてあってあぶないから、お母さんにライターをしまってももらうためにお母さんをおひさまマークの子を呼んでみるんだね。

●ライターを見つけたら自分でさわってはだめだよ。おひさまマークの子がしているように、おとなの人に「ライターがおいてあるよ」「ライターが出しっぱなしだよ」と教えてあげよう。ライターはおとなの人にまってもらおうね。

●おひさまマークの子を見てごらん。ライターにさわるとこんなふうに出るかもしれないよ。火が出てみんなの手や顔や髪の毛や服についてしまうかな？そうだね、やけどをしてしまうね。大変だ。

●火がまわりのものにつくとまず煙が出るんだ。その煙はとってもこわいんだよ。ちょっと吸い込んだだけで身体が動かなくなってしまふんだ。逃げなくてはいけないのに身体が動かせないから逃げられない。だからぜったに吸い込んではいけないよ。

●煙は軽いから天井に上がっていくんだ。そして天井につくとまた下りてくるんだよ。でも床の近くまではおりてこない。みんなちょっと立ってみて。ありがとう。みんなのひざのあたり、そこから下には煙はこないんだ。そこにはきれいな空気が残っているんだよ。

●煙を吸わないように逃げるにはどうしたらいい？そうだね、「ハイハイ」がいいね。みんな赤ちゃんのときをしていた「ハイハイ」をおぼえているかな？「ハイハイ」で逃げると煙を吸わないで逃げられるよ。

かみしばいを演じる方へ

「テーブルの上のライター」

①この絵のポイントは、「ライターが出しっぱなしになっていても子どもはさわらない」

「おとなの人を呼んでライターをしまってもらう」

「火がつくとまず煙が出る」

「煙は有毒なのでひとくちも吸ってはいけない」

「煙を吸わないよう。ハイハイをしながら逃げよう」

「子どもたちがこれらのポイントに気づくよう、ヒントを与えてあげてください。気づかない場合は教えてあげてください。」

②参加者の中におとなの方がいる場合は、

「ライター等はカギのかかる引きだしや棚にしまってください」

「子どもでもすぐに火がつけられる古いライターは捨ててください」

「チャイルド・レジスタンス機能付きライターを使ってください」

とお願いしてください。